

## 5. トピック④ キャンパスごとの施設満足度

2017年度の調査では、日常的に利用しているキャンパス別に諸施設の満足度を尋ねています。なお、「あまり満足しない」もしくは「満足しない」と回答した場合には、具体的な内容を尋ねています。これらの内容については、関連箇所にフィードバックし、実現可能な部分から改善に努めていく予定です。

まず、利用している教室について満足しているかをみると、全体では8割が「満足」あるいは「やや満足」しています。中でも、キャンパス整備が進んでいる早稲田キャンパスでは45%が「満足」、41%が「やや満足」としています。

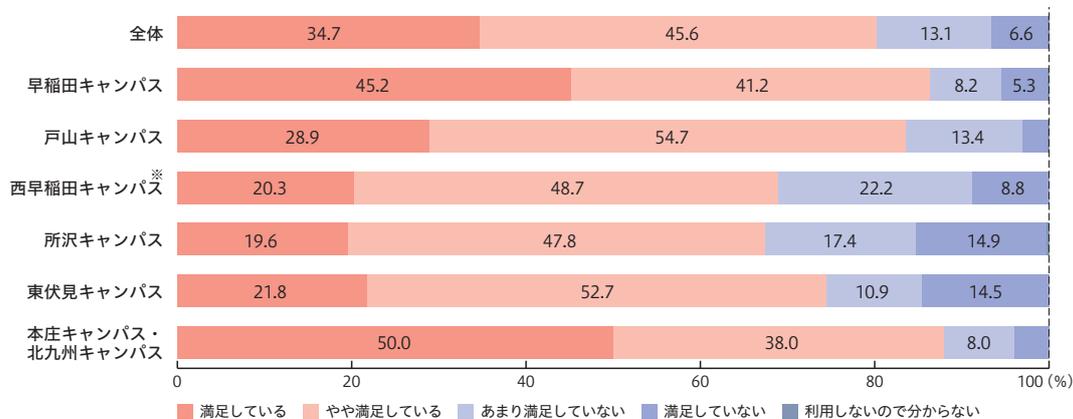


図10 教室施設の満足度

図書館の満足度は、教室同様に全体として高く、キャンパスごとに異なっています。「満足」の比率は、早稲田で61%、所沢で40%、戸山で36%と高くなっています。なお、図書館については「利用していないので分からない」が西早稲田で1割以上を占めています。

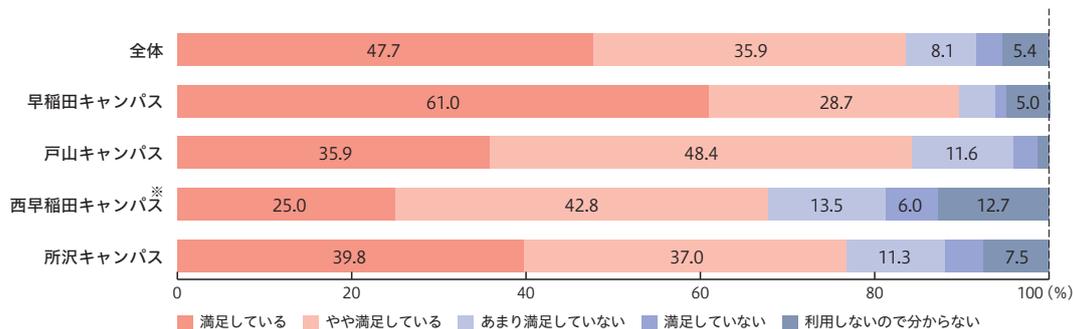


図11 図書館施設の満足度(主要4キャンパス・学部学生のみ)

自習やグループ学習に利用する施設についてみると、「満足」と「やや満足」の比率は、全体で7割であり、教室や図書館よりも低くとどまっています。特に、西早稲田、戸山で低い傾向があります。

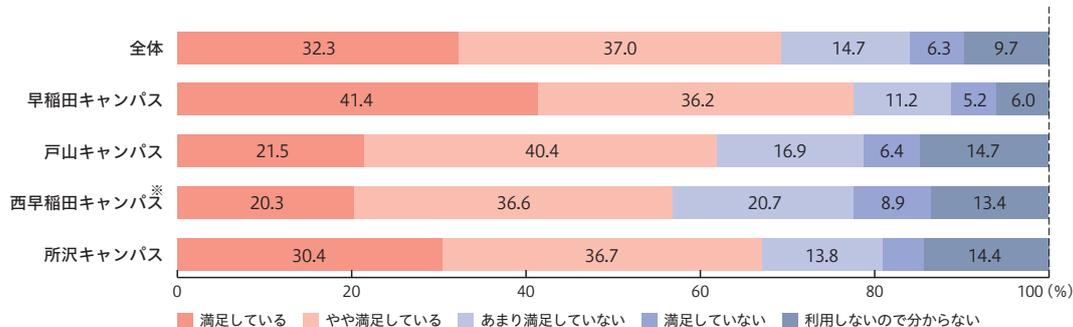


図12 自習・グループ学習施設の満足度(主要4キャンパス・学部学生のみ)

通常、食事をとる場所については、満足度は最も低く、全体では「満足」、「やや満足」の比率は6割にとどまります。その比率は、早稲田、戸山、西早稲田、所沢の順になっています。

食事をとる場所に関する満足度は、前掲の昼食の場所と関連しています。そこで「キャンパス内の食堂・カフェテリア」と「ラウンジ、空き教室、ベンチなどのスペース」で昼食をとっている2グループの満足度を比べると、満足度は前者で高く、後方で低い傾向です。つまり、食堂などの利用者は当該施設の満足度が高く、非利用者は低いという結果です。これは、全てのキャンパスについて当てはまる傾向です。

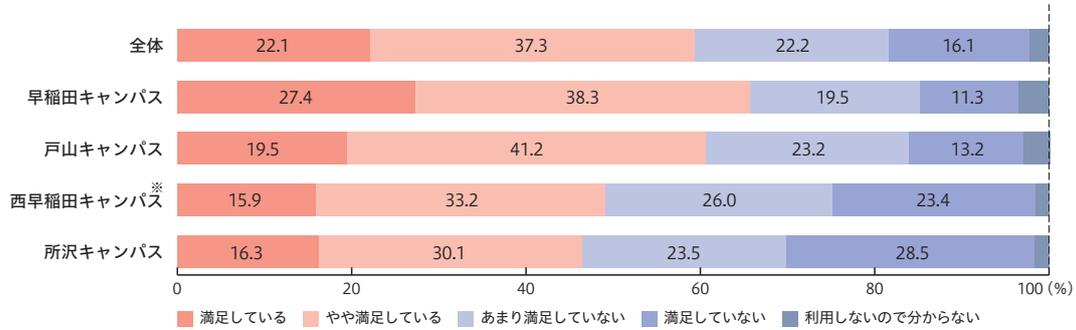
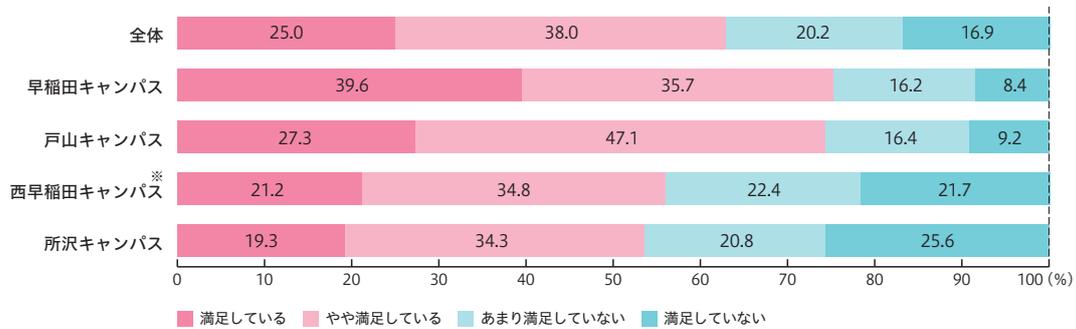
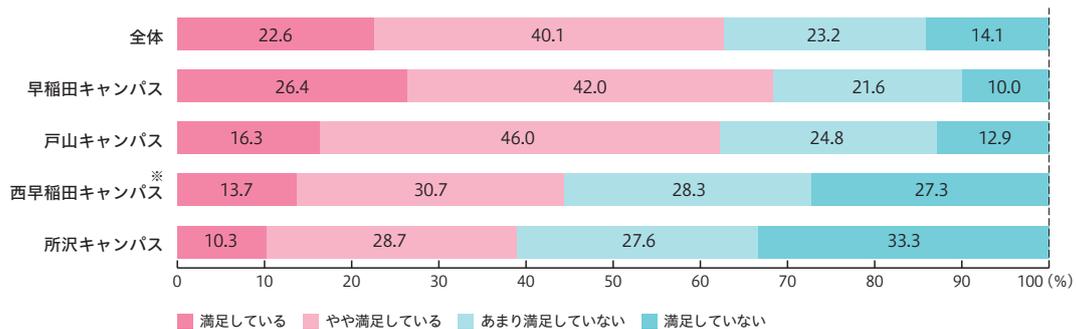


図13 食事施設の満足度(主要4キャンパス・学部学生のみ)



キャンパス内の食堂・カフェテリア



ラウンジ、空き教室、ベンチなどのスペース

図14 昼食場所別にみた食事施設の満足度(主要4キャンパス・学部学生のみ)

※西早稲田キャンパスは先端生命医科学センター (TWIns) を含みます。

## 5. トピック④ キャンパスごとの施設満足度

トイレ施設については、満足度は総じて高いようです。ここでは男女別にみっていますが、男女とも「満足」「やや満足」の比率は9割近い値です。キャンパス内で男女を比較すると、西早稲田以外では、女子学生よりも男子学生で「満足」の比率が高い傾向があります。

本学では多様な構成員が安心して過ごせる環境を確保するため、2017年3月から、身障者トイレ（多目的トイレ）のサインを「だれでもトイレ」に統一しました。その一方、「男女別のトイレに入りづらく、知り合いに会わないよう、離れたトイレに行く」学生がいることや、車いす利用学生では「だれでもトイレ」を使用しづらくなったことが確認されています。引き続き、十分な配慮が求められます。

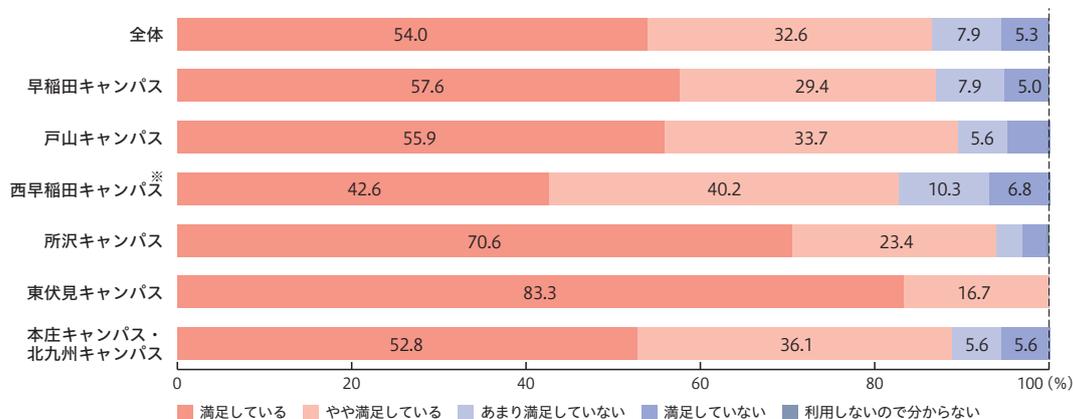


図15 トイレ施設の満足度：男子学生

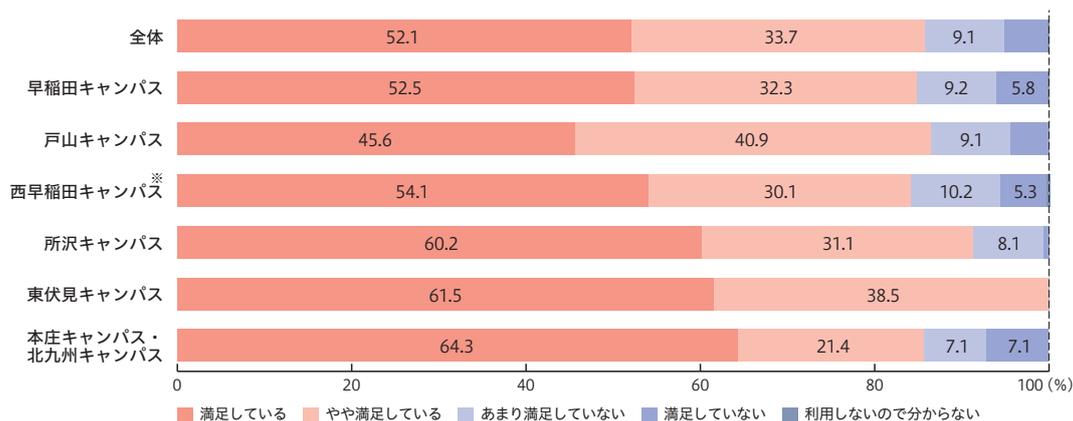


図16 トイレ施設の満足度：女子学生

ここまで5施設の満足度をみましたが、最後に全体をみておきます。「満足している」4点、「やや満足」3点、「あまり満足していない」2点、「満足していない」1点として合計を算出したところ、全体の1割が「すべて満足（20点）」となっています。次いで43%は「16～19点の高い層」、40%が「11～15点の中間層」となり、「10点以下の低い層」は6%程度でした。キャンパスごとにみると、早稲田でやや高い傾向を示しています。

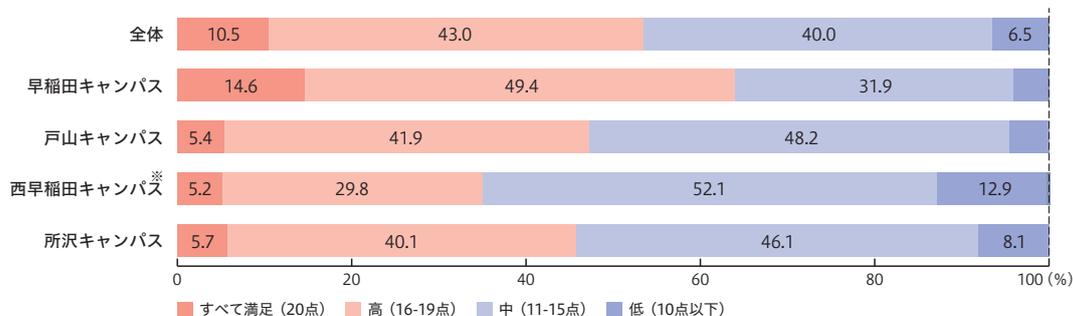


図17 全体の満足度

※西早稲田キャンパスは先端生命医科学センター（TWIns）を含みます。